

## 第 16 回 燃料デブリ取り出し専門委員会 議事要旨

日 時：平成 29 年 2 月 10 日（金） 10：00～12：00

場 所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 大会議室

### 1. 第 15 回燃料デブリ取り出し専門委員会 議事要旨（案）確認

NDF より、平成 29 年 1 月 26 日に開催された第 15 回燃料デブリ取り出し専門委員会の議事内容を記載した議事要旨について説明した。

### 2. 「号機毎の燃料デブリ取り出し方針の決定」に向けた戦略的提案における論点

NDF より、燃料デブリ取り出し方針の決定に関する戦略的提案の論点について説明した。

専門委員からの主な意見は以下の通り。

- 燃料デブリ取り出し方針の提案にあたっては、作業者の安全の観点から、現場環境を把握した上で、必要に応じた対策を実施することも考慮し、提案すべきである。
- 方針決定後においても、燃料デブリ取り出しの具体化のために必要な技術開発は、多くの叡智を集める形で、継続していくべきである。
- 燃料デブリ取り出しはこれまでの経験がないところから始めるため、当初設置した設備、システム等を状況に応じて見直していくことを織り込んだ形で計画するべきである。また、状況を把握する際に活用するためにも、作業内容の検討に必要な情報を整理しておくべきである。

### 3. 研究開発について（最近の取組状況と次期研究開発計画）

NDF より、研究開発に係る最近の取り組み状況と次年度の研究開発計画について説明した。

専門委員からの主な意見は以下の通り。

- 研究開発のシーズが蓄積され、それを必要に応じて取り込むことができるような環境を作っていくことが重要である。
- 研究開発に係る関係機関の連携を強化するため、連携のマネジメントを効果的に行う体制が重要である。

以 上